

決議案第1号

特殊詐欺を撲滅し、市民生活の安全・安心を確保する決議について

特殊詐欺を撲滅し、市民生活の安全・安心を確保する決議を別紙のとおり提出します。

平成26年2月28日

提出者 佐野市議会議員 篠原 一世

賛成者 佐野市議会議員 高橋 功

〃 〃 若田部 治彦

〃 〃 山口 孝

〃 〃 春山 敏明

〃 〃 鶴見 義明

特殊詐欺を撲滅し、市民生活の安全・安心を確保する決議

平成 15 年頃から多発しているオレオレ詐欺等のいわゆる特殊詐欺は、近年、全国的に急増し、国民の生活を脅かす大きな社会問題になっている。

昨年 1 年間の特殊詐欺による被害は、県内では 221 件、被害総額 12 億円を超えており、一昨年と比較して、件数・被害額ともに倍以上に増加した。

また、佐野市内においては、昨年 6 件発生し、被害総額は約 4 千 6 百万円に上り、一昨年と比較して件数で 3 倍、被害総額では 10 倍に増加している。

安全で安心な佐野市の実現は、市民全ての願いであり、市民の負託を受けた我々の重大な責務である。

特殊詐欺は、人々の不安につけ込み、家族への愛情を悪用して市民の財産を奪う卑劣な犯罪であり、特に抵抗する力の弱い高齢者や女性を標的にするなど決して許すことはできない。

特殊詐欺を撲滅するためには、「特殊詐欺は絶対許さない」という強い意志のもとに、市を始めとする各関係団体による広報啓発活動、相談体制の充実及び自主防犯活動に対する支援、金融機関窓口における積極的な声かけ等による水際阻止、事業者による犯罪情報の提供協力、地域・家族におけるきずなの醸成、市民一人ひとりの防犯意識の高揚等、あらゆる施策について社会総がかりで取り組んでいく必要がある。

よって、本市議会は、市民生活の安全・安心を確保する立場から、関係機関・団体と連携を強化し、市民と一体となって特殊詐欺撲滅を目指して全力で取り組んでいくことを決意する。

以上、決議する。

平成 26 年 2 月 28 日

佐野市議会